

# message

学長からのメッセージ

卒業生、大学院修了生及び

退職される教職員の皆さんへ

新潟大学長

長谷川 彰



平成十九年の早春に新潟大学を卒業される皆さん、大学院を修了される皆さん、ならびに新潟大学を退職される教職員の皆さんに、心よりお祝い申し上げます。

卒業生ならびに大学院修了生の皆さんは、これまでの学究生活を通して、学問の深遠さと厳しさに触れられましたが、今後どのような道に進まれようとも、学問に対する真摯な姿勢を保持していただきたいと願っております。また、皆さんがこれまでに得た成果や、新しい発見に遭遇したときの感動を若い世代に伝えていただきたいと思います。

現代のように社会情勢が大きく変化する時代にあって、皆さんには、自らの専門とは異なる分野へも挑戦するたくましさを持っていただきたいと思います。このような勇氣は、新たな可能性を切り開く契機ともなり得るものであります。常に新しい知識を吸収しながら、新しい価値を創り出し、自己を改革していく自律的な姿勢を持ち続けていただきたいと思います。

皆さんには、自信と誇りを持って、地域社会や国際社会における多様な場で活躍し、それぞれの立場で社会に貢献しながら、自立して生きる力を培っていただきたいと思います。また、社会に対する責任を自覚し、より高い公共性と倫理性を身につけ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、さらには改善していく気概を持っていただきたいと願っております。

退職される教職員の皆さんは、永年にわたり新潟大学の発展にご尽力いただきました。五十嵐キャンパスへの統合移転、国立大学法人化など、数々の局面において新潟大学を側面から支えてこられた皆さんに、あらためて深く敬意を表するとともに、心より感謝申し上げます。今後とも健康には十分に留意され、ますます充実した日々を過ごしていただきたいと思います。

私たちが住む新潟は、海や川、山や平野に抱かれ、四季を通して清らかな水と大地の恵みにあふれた豊かな地であります。美しい自然に囲まれたキャンパスで過ごされた皆さんにおかれましては、時には、水と緑を基本とした生き方の原点に立ち返り、これからの社会の在り方や地球環境問題などを考えていただきたいと思います。

法人化を機に、本学は、教育研究の質のさらなる向上を目指して、総合大学の特質を活かした新しい大学づくりに取り組んできました。とりわけ、教育面における本学の重点課題と位置づけている新学士課程教育システムの構築には、平成19年度も継続して特別教育研究経費が措置されることが決まりました。この取組を含む諸事業を軌道に乗せることにより、今後とも本学の理念・目的の達成を目指していきたいと思います。

平成18年4月、新潟大学全学同窓会が発足いたしましたことは、誠に喜びに堪えません。卒業生と大学院修了生の皆さんにおかれましては、これからは同窓会活動を通じて、新潟大学を力強く支援していただきたいと願っております。また、退職される教職員の皆さんにおかれましては、新しい新潟大学の発展ぶりを温かく見守っていただきたいと願っております。

ここに人生の一つの区切りを迎え、新たに出発される皆さんに、あらためて心よりお祝い申し上げます。

時には、水と緑を基本とした生き方の原点に立ち返り、  
社会の在り方や地球環境問題などを考えていただきたいと思います。

今後とも常に新しい知識を吸収しながら、  
自己を改革していく自律的な姿勢を  
持ち続けていただきたいと思います。